

企業の社会的責任と新たな資金の  
流れに関する研究会  
(第1回)

< 問題意識と今後の検討課題 >

平成15年4月7日

# 1. 問題意識

今回の研究会に際しての問題意識は大きく以下の3点。

資金の流れの変換（「預金からリスクマネーへ」）

企業の社会的責任を喚起する効果

社会的に必要な投資を通じた経済活性化

## 問題意識

### 資金の流れ

家計の資金が民間企業部門に直接流れず公的部門（国債、郵貯など）に集中。家計から民間企業部門にリスクマネーを供給する新たな仕組みが必要。

また地域の資金が地域に還流する仕組みを作ることによって地域経済活性化を図っていくことが肝要。

ついては、家計をはじめとする資金供給主体（年金、地域金融機関など）にとって、収益性が低迷する中で新たな資金供給を行う理屈付けを与える必要。

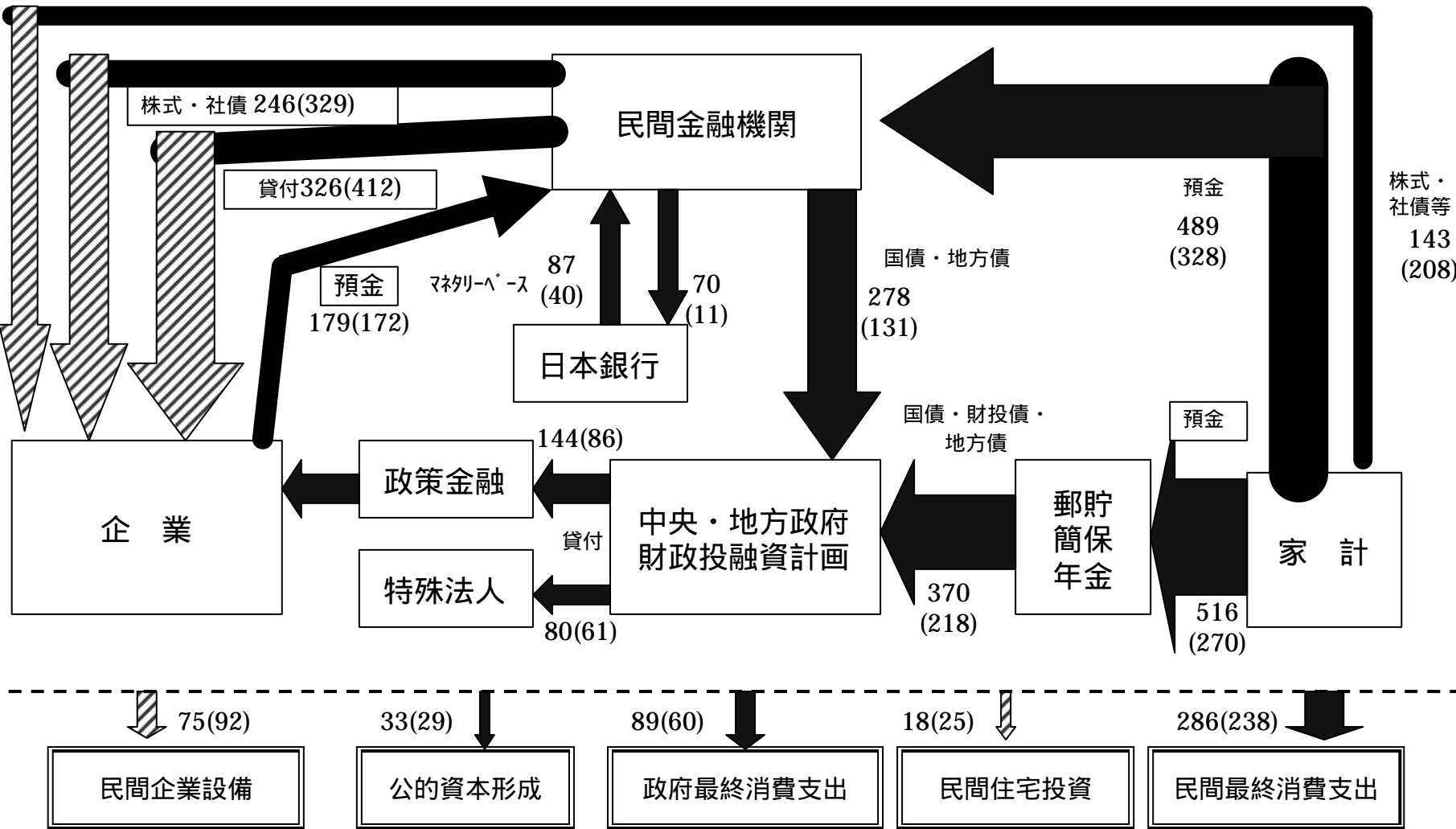
### 企業の社会的責任に対する関心の高まり

欧州においてCSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の議論が盛んであり、2003年6月のエビアン・サミットでも論点に上がっているところ。我が国のスタンスを固めるに当たり、企業の社会的責任を促す投資行動（SRI）の現状及び問題点を整理する必要。

### 社会的に必要な投資を通じた経済活性化

社会的には必要とされているものの短期的にはもうからない個別事業・設備等への投資がなかなか進んでいないのではないかと。社会的に必要な投資を促進することで、外部効果などを通じ経済活性化を図るとともに、社会的な厚生を増大していくことが必要。

# (参考) 資金循環



.....内はストック、それ以外はフロー

・増加、 減少

(注) 単位：兆円、カッコ内の数字は1990年度

(備考) 平成13年度国民経済計算、資金循環表、各種財務諸表等により、内閣府経済社会総合研究所客員主任研究官(慶応大学教授) 跡田直澄氏が算出。

(出典) 経済財政諮問会議資料より

## 2-1. 研究会での検討内容

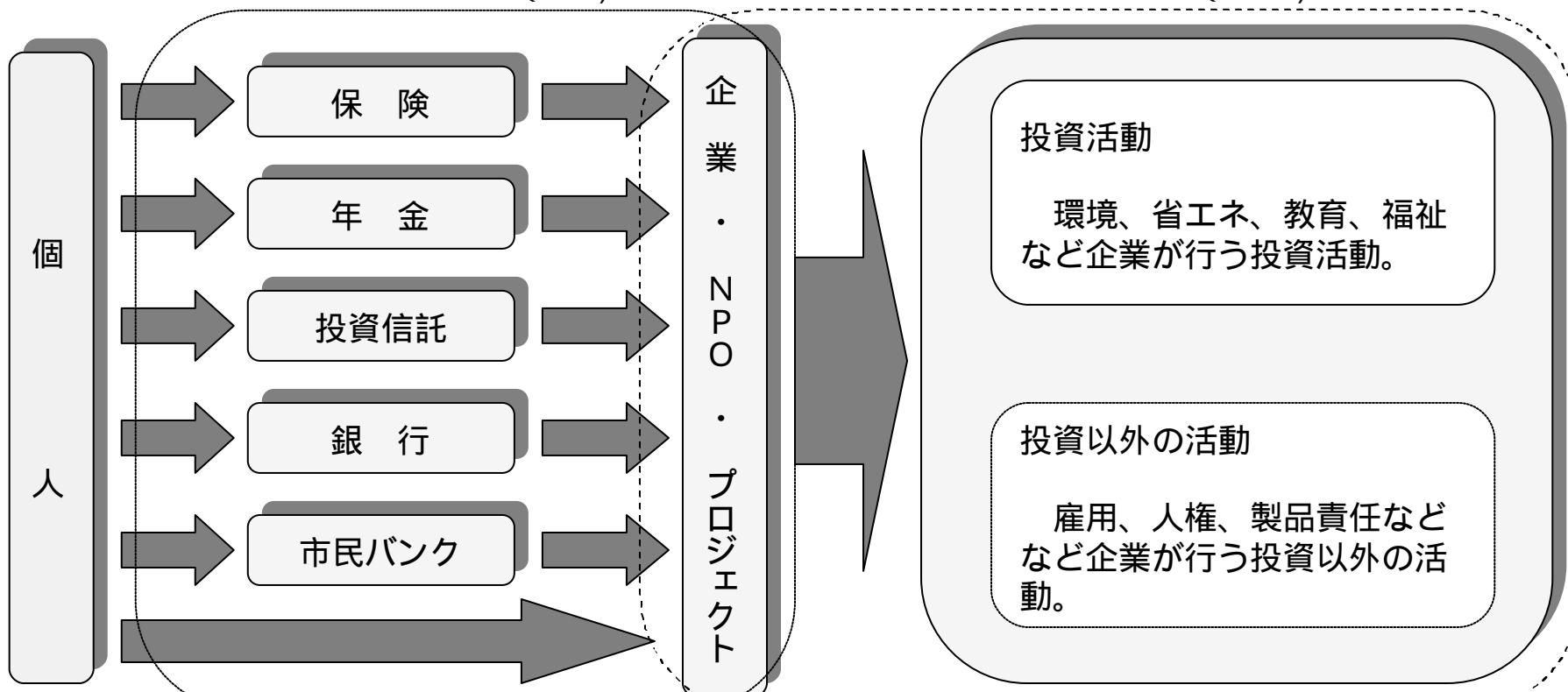
今回の研究会では、民間資金を活用しつつ、社会的な投資や企業活動を促す資金の流れについて検討する。

- このような資金の流れとしては大きく以下の2つ。 社会的責任投資（SRI）：企業等の民間セクターによる社会、環境、倫理など社会的な活動（企業の社会的責任＜CSR＞）を評価し、それらに対する投資を行うもの。 民間資金を活用して社会的投資を促進する政府・自治体の取組：民活（3セク、PFI）、社会投資ファンド（SOITs）がその例。

### 社会的責任投資の概要

#### < 社会的責任投資（SRI）>

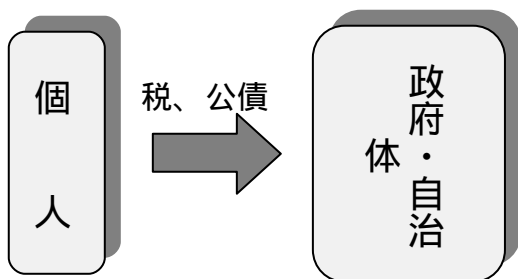
#### < 企業の社会的責任（CSR）>



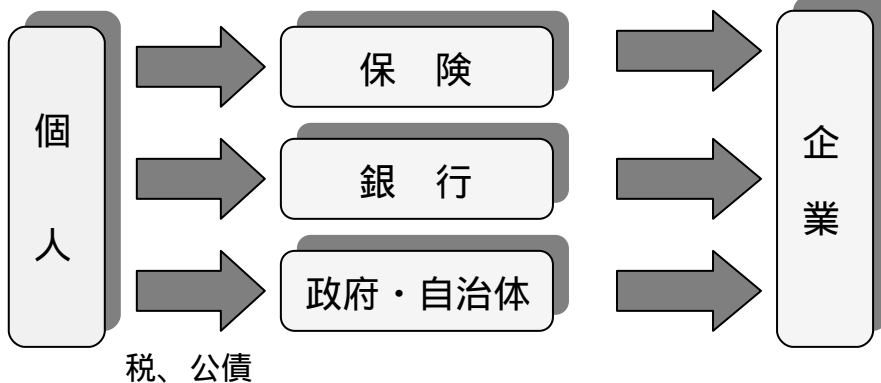
# 2-2. 研究会での検討内容

## 社会的投資を促進する政府・自治体の取組

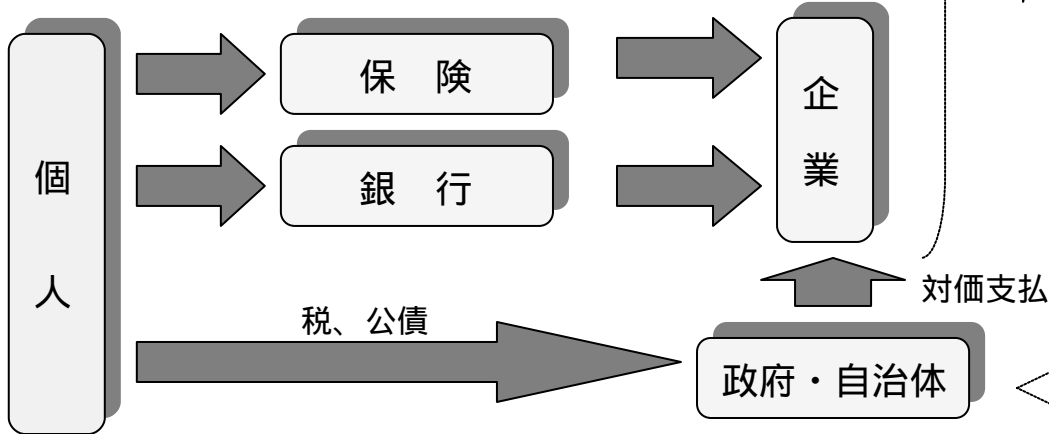
< 通常の公共投資 >



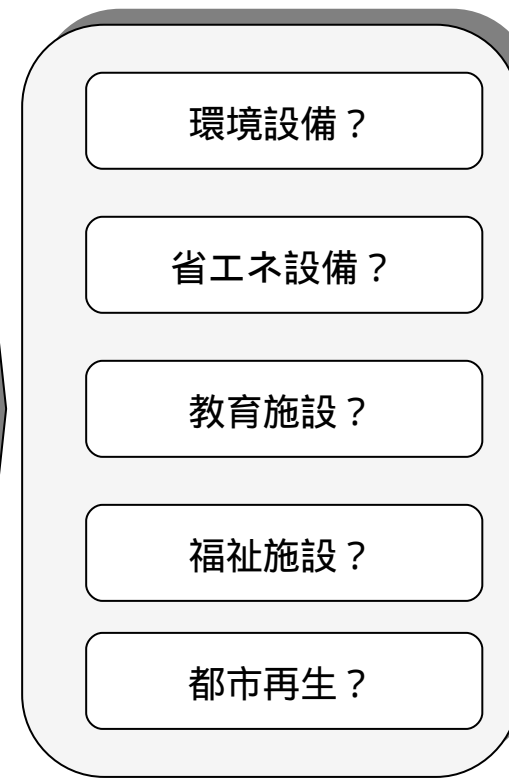
< 3セク >



< PFI >



( 社会的投資 )



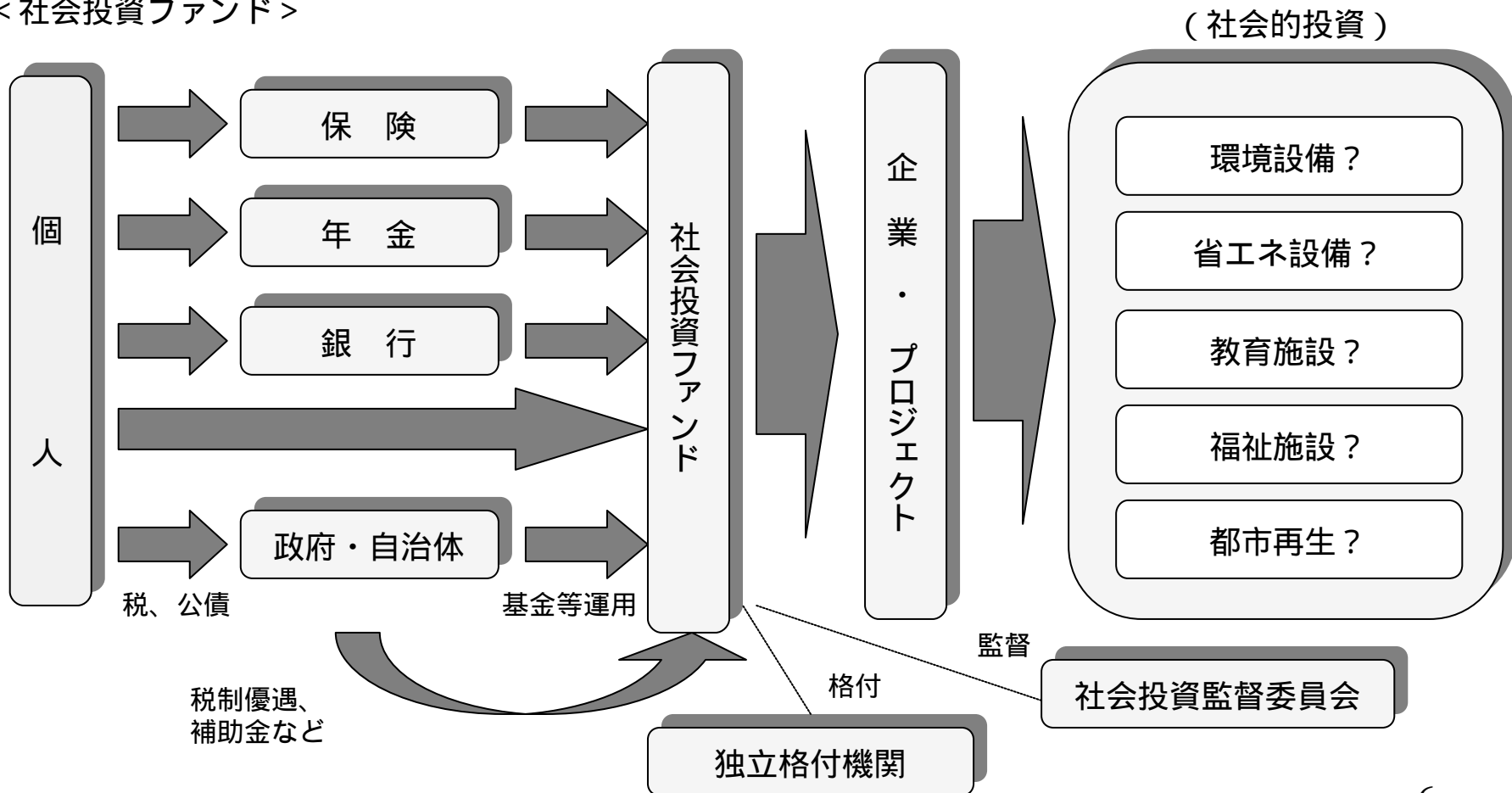
譲渡

## 2-3. 研究会での検討内容

### 社会的投資を促進する政府・自治体の取組

社会投資ファンドとは、事業・設備（環境対策投資、災害対策投資、将来の技術革新の期待出来る投資等）に係る社会投資に対して、外部効果を適切に評価したうえで、民間から資金を集めて投資するファンド。

#### < 社会投資ファンド >



## 3-1.研究会での具体的な検討課題 (案)

15年4月から8月まで計10回程度開催しオープンに議論する予定。各回での主な内容(案)は以下のとおり。

最終的には報告書を取りまとめるとともに、来年度以降の政策立案の参考にする。

### 具体的な検討課題

第1回...CSR・SRIの現状把握

- (1)今回の研究会の問題意識と論点整理
- (2)SRI・CSRの現状把握(時系列、各国比較)

第2回...CSR・SRIの現状把握

- (1)CSRに対する世界的な潮流と具体的な取り組み
- (2)市民バンクのSRIに対する取り組み

<以下、未定>

第3回...各主体のSRIに対する取り組みについて

- (1)年金のSRIに対する取り組み
- (2)保険会社のSRIに対する取り組み

第4回...各主体のSRIに対する取り組みについて

- (1)SRI拡大のためのファンド、格付・インデックスの取り組みなど
- (2)銀行のSRIに対する取り組み

第5回...各主体のSRIに対する取り組みについて

- (1)協同組織金融機関のSRIに対する取り組み
- (2)政府系金融機関のSRIに対する取り組み

第6回...政策的なニーズについて

- (1)CSR、SRIを進めることによる経済的な効果
- (2)必要とされる社会的な投資に係る政府・自治体以外の人たちが感じているニーズと想定される効果

### 具体的な検討課題

第7回...政策的なニーズについて

- (1)個人投資家のニーズ<愛県債がなぜ売れているか?など>
- (2)S R I拡大の観点からの各主体の問題点と政府の対応

第8回...社会的投資を促進する政府・自治体の取組と問題点

- (1)政府・自治体の現在の社会的投資への取り組みの現状と問題点(時系列、各国比較)
- (2)政府・自治体の現在の社会的投資への対応に係る具体的な取り組み

第9回...社会的投資拡大のための金融スキームについて

- (1)社会投資ファンド(S O I T)について

第10回...具体的なスキームの検討について

- (1)具体的な社会的投資と金融スキームの設計